

がつ じゅうてんこんだて
【10月の重点献立】

つきみこんだて お月見献立

れいわ ねん がつ
令和7年10月

いちのせきしせいぶだいにがっこうきゅうしよく
一関市西部第二学校 給食センター

じゅうごや じゅうさんや はなし
～ 十五夜と十三夜のお話 ～

ねん まんげつ なか むかし うつく きゅうれき がつ にち ちゅうしゅう めいげつ じゅうごや
1年の満月の中でも、昔からとても美しいとされてきた旧暦8月15日の「中秋の名月」は、とくに「十五夜」
ともよばれます。もともとは中国から伝わった行事で、月の美しさを愛でながら、秋の収穫物をお供えしてお
祝いします。

ことし じゅうごや がつむいか にほん じゅうごや つき あと じゅうさんや つきみ
今年の「十五夜」は10月6日です。日本では、「十五夜」からひと月ほど後の「十三夜」にもお月見をする
風習があり、両方合わせてお月見をすると縁起が良いといわれています。



ねん じゅうごや がつむいか
2025年の十五夜は10月6日、
じゅうさんや がつみつか
十三夜は11月2日です。

じゅうごや ぎょうじしよく 十五夜の行事食



べつめい いもめいげつ
別名で「芋名月」
ともいいます。

つきみだんご 月見団子



こめ つく だんご
米から作られる団子で
す。満月に見立てた丸い
かたち さいも かたち
形のほか、里芋の形な
どもあり、地域によって
ちが
違いがあります。

きぬかつぎ



さいも かわつ む
里芋を皮付きでゆでたり蒸したり
したものです。平安時代の女性の
へいあんじだい じよせい
服装にちなんで、
ふくそう
こう呼ばれます。



じゅうさんや あき しゅうかく かんしゃ くり まめ しゅうかく じ き しゅん
「十三夜」は、秋の収穫に感謝しながら、栗や豆が収穫できる時期であり、旬のものを
そな つきみ まめめいげつ くりめいげつ よ
お供えしてお月見をしたことから、「豆名月」「栗名月」とも呼ばれています。

